

WEB青年交流会

関東甲信越ブロック



松戸支部
青山 貴仁

3月3日に関東甲信越ブロックWEB青年交流会が開催され、茨城・栃木・群馬・埼玉・東京・神奈川・新潟・長野・山梨の各単位会の青年会員、千葉会からは小野青年委員長、山岡青年委員会相談役、青山の3名が出席しました。

青年委員会等の設置がない単位会もありますが、一堂に会して交流する初めての機会であり、連合会会長も出席され、集まって話すこと、情報共有の重要性、また来年度が60周年であることなど次世代の我々に激励の言葉を述べられました。

交流会の内容としては各単位会出席者の紹介の後、活動状況を聞くことができましたが、コロナ禍であることにより活動できていないとの報告がほとんどであることが残念に思いました。

また、地域で抱える問題、これからの事務所協会のあり方についても意見交換を行いました。青年世代の会員数が地域により差があり、継承者や新規会員の掘り起こしが難しく、そこでの維持・発展・向上する会の重要性をいかに理解していただけるかが最大の課題であることが良く理解できました。

全国規模では30単位会に青年組織が設立、横の繋がりを大切にすることが連合会青年WG長から述べられ、全国から地域に伝わるのが重要なのだと感じました。

私個人としてはブロック単位での協議会は重要であり、地域の課題の糸口が見つかる機会になると思います。

他にも事業継承、方向転換、異業種交流、災害対策などの世代を超えて協議しなければならない課題もあります。

千葉会の青年委員会は青年会員の増強が最大の課題であり、そのためにも魅力ある会であることの伝達が重要であることとして協議、活動をしていきますので、会員皆様のご助力を宜しくお願い致します。